

き ず な
代 表 質 問

議会事務局
処 理 欄

令和4年11月16日14時28分 受付

質 問 順 位 第 1 番

武豊町議会議長 石原 壽朗 殿

武豊町議会議員 鈴木 一也

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和4年第4回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 将来を見据えた人材確保・育成に向けた取組について	<p>【趣旨説明】</p> <p>現在、住民ニーズの多様化や人口減少、気候変動、SDGs、働き方改革、自治体DXへの対応など、地方公共団体を取り巻く環境は、近年目まぐるしいスピードで変化してきているように感じます。</p> <p>本町においても、この様な状況に臨機応変にスピーディーに対応していくことが、より質の高い住民サービスの提供に、必要不可欠であると考えます。そのために、変化に対応していく組織づくりが必要であり、組織を構成する職員の確保・育成はサービス向上に直結した課題であると思えます。</p> <p>また、最近の就職に関する記事において、大学生の就活において、民間企業の求人がICT関連の進歩にあわせて、理系人材の確保に舵をきっていると記載されていました。確かに官民間問わず情報分野の技術や専門知識を持った労働力は不足しているようです。</p> <p>このため、多くの自治体がそうであるように本町においても専門的な業務をコンサルタント業者へ委託しているようです。その金額は数十万の案件から数千万円のものまであります。しかしながら、専門的な業務の委託を実施することは、非常に有益で効率的と考えますが、一方その業務の管理においては、必ず当町の職員が担当者として業務に携わることとなり、適正かつ質の高い業務を実施していただくためには、職員の専門的な知見がどうしても必要となってくるのではないかと考えます。</p> <p>そこで、今回このような時代にあった、将来を見据えた人材確保・育成に向けた取組みが必要と考え以下質問します。</p> <p>【質問事項】</p> <ol style="list-style-type: none">① 本町における人材確保の計画はどのようなものか。② 本町における人材育成の計画はどのようなものか。③ 理系人材の需要が高まっていると言われていますが、本町ではどうか。④ 現状の人材育成や人材確保について、本町が抱える課題はあるのか。